

全会一致で

このようなことが決まりました



補正予算を可決

今期定例会では、令和6年度に実施した、定額減税を補足する調整給付金において不足する給付金の計上など、緊急やむを得ない事情により補正を必要とするもので、一般会計で**総額2億4,952万2千円**の補正予算を可決しました。

令和7年度一般会計補正予算の主な内容

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	2億4,952万2千円	448億9,952万2千円

主な補正内容

- **定額減税不足額給付金給付事業（1億9,909万3千円）**
定額減税調整給付金の支給額に不足が生じる方に対し、不足額給付金を給付します。
- **学校教育一般事務経費（20万円）**
県の体力アップ実践研究モデル事業のモデル校として龍野東中学校が指定されたことによる事業費の追加
- **GIGAスクール構想促進事業（90万円）**
国のリーディングDXスクール事業の推進校として、小宅小学校及び龍野東中学校が指定されたことによる事業費の追加

定例会で審議した案件

■ 市長提出案件

同意案件	8件
条例制定・改正	5件
補正予算	1件
その他	6件

■ 請願・陳情

請願	1件
----	----

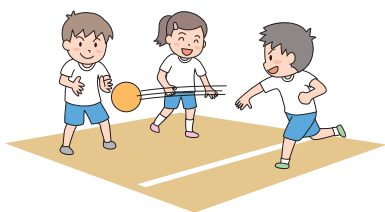
学校教育一般事務経費

Q 体力アップ実践研究モデル事業について、事業内容はどのようなものか。

A 本事業は、ICT機器を体育の授業に取り入れ、学校の体力課題の向上を目指す事業である。

Q 龍野東中学校での取組内容は、具体的にどのようなものか。

A 体育の授業において、タブレット端末を活用し、運動の様子を撮影することで客観的に自己分析を行う。



補正予算は、予算決算特別委員会の各分科会で審査しています。
ここでは、
橙文字 福祉文教分科会
青文字 経済建設分科会
での主な質疑を掲載しています。
※令和7年6月定例会では、総務生活分科会の所管部分はありません。